

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
中国語		川野邊 希美	演習	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件				
学習目標	かつては近くて遠い国と言われていた中国だが、最近は経済交流や文化交流を通して身近な国になってきている。そこで、本講義では聞くこと、話すことに重点を置き、中国語による挨拶、自己紹介、買い物などの日常会話を身につける。具体的な学習手段としては、発音の訓練を徹底的に行う。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	発音（1）	声調、単母音とそり舌母音			
2	発音（2）	複母音、声調記号のつけかた			
3	発音（3）	子音			
4	発音（4）	鼻母音、声調変化			
5	発音（5）	発音のまとめ、挨拶言葉			
6	我是日本人。（私は日本人です。）	人称代名詞、“主語＋動詞＋目的語”の文型、“吗”疑問文			
7	请问, 您贵姓? (お名前は?)	名前の聞き方と答え方、個人の名前の読み方の指導			
8	这是什么? (これは何ですか?)	指示代名詞、連体修飾語をつくる“的”、疑問詞疑問文			
9	你有事吗? (何かご用ですか?)	所有を表す“有”、助数詞			
10	你忙吗? (あなたは忙しいですか?)	“主語＋形容詞”の文型、反復疑問文、“名詞＋呢”疑問文			
11	六本木地铁站在哪儿? (地下鉄六本木駅はどこですか?)	存在を表す“有”と“在”、助動詞“想”と“要”			
12	今天星期几? (今日は何曜日ですか?)	年月日、曜日、時刻の言い方			
13	我想去京都旅游。 (私は京都へ旅行に行きたいです。)	連動文、時間量、“多”＋形容詞?			
14	我去过北京。 (私は北京へ行ったことがあります。)	経験を表す“过”、動詞の重ね型、選択疑問文			
15	请问, 这个多少钱? (すみません、これはいくらですか?)	比較文、お金の言い方、二重目的語をとる動詞			
参 考 書	保坂律子・郭雲輝 著「ケンタくんの中国語」 朝日出版社 2011				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	必ず復習すること、暗記することも大切である。				
評価の方法と時期	定期試験における筆記試験、出席状況、学習態度によって総合的に評価する。				